

令和8年度新規

県営土地改良事業（ため池整備（地震対策））

都道府県 岡山県

事業所在地 倉敷市玉島道口

事業主体 岡山県

地区名 玉島大木池地区

## 目 次

第1章	目 的	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第2章	地域及び地積	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第3章	現 況	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第4章	一般計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	2 3
第5章	主要工事計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	4 9
第6章	附帯工事計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	6 5
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	・・・・・・・・	6 5
第8章	環境との調和への配慮	・・・・・・・・	6 5
第9章	換地計画の概要	・・・・・・・・	6 6
第10章	事業費の総額及び内訳	・・・・・・・・	7 0
第11章	効 用	・・・・・・・・	7 1
第12章	関連する事業	・・・・・・・・	7 1
第13章	現況・計画図面	・・・・・・・・	7 2

# 第1章 目 的

本ため池は、倉敷市玉島をかんがいする主要なため池であるが、耐震診断により堤体決壊の危険性があることが判明した。現状で放置すれば、地震時には極めて危険な状態にあるため、補強対策を早急に実施する必要がある。

## 第2章 地 域 及 び 地 積

### 第1節 地 域

( 第1表 )

事 業 名	地 域
県営土地改良事業（ため池整備（地震対策））	倉敷市玉島道口

### 第2節 地 積

(令和6年6月現在)

( 第2表 )

事 業 名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	樹園地 その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
県営土地改良事業（ため池整備（地震対策））	倉 敷 市	8.5	0.2	-	-	-	8.7	農振A=5.3ha
合 計		8.5	0.2	-	-	-	8.7	

## 第 3 章 現 況

### 第 1 節 気象及び海象

#### 1. 一般気象

( 第 3 表 - 1 )

観測所名	矢掛	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	R4年4月 ~R5年3月	4月~9月	10月~3月		
平均気温(C°)		—	—	—	気温の計測なし
降 水 量	平 均 (mm)	115.6	34.3	899.4mm	
	基準年	R4	R4	R4	
降水日数	平 均 (日)	8.8	6.5	92.0	
	基準年	R4	R4	R4	
根 雪 期 間		—	—	—	
無 霜 期 間		—	—	—	
最 多 風 向		—	—	—	風向き <small>の計測なし</small>

2. 特殊気象

( 第3表-2 )

観測所名 倉敷	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
	数 量	年 月 日	発 生 確 率													
日雨量 S5年1月～R3年3月																
最大日雨量 (mm)	174.5	H23.9.3	1/126	168.0	S51.9.11	1/91	141.5	H30.7.6	1/29	135.4	S17.8.31	1/22	133.0	S60.6.25	1/20	
最大時間雨量 (mm)	60.0	S63.8.24	1/362	48.0	H2.7.7	1/46	42.5	H27.8.17	1/19	41.0	H5.9.4	1/16	40.0	S40.6.19	1/13	
最大4時間雨量 (mm)	82.0	S35.8.11	1/67	73.0	H8.8.14	1/21	72.0	S54.8.7	1/19	71.5	H29.9.17	1/18	71.0	S40.6.19	1/17	
最大4日連続雨量 (mm)	440.0	S51.9.9	1/1000	297.0	H30.7.4	1/73	252.0	S60.6.22	1/30	223.0	H2.9.16	1/17	213.0	R3.8.12	1/14	
最大連続干天日数 (日)	76	S31.11.11	1/934	72	S48.11.10	1/500	72	H15.12.12	1/500	63	H17.11.12	1/135	56	S46.10.30	1/45	

3. 海象

( 第3表-3 )

観測所名		既往最高 潮位 (m)	さく望平均 満潮位 (m)	上下弦平均 満潮位 (m)	平均 潮位 (m)	上下弦平均 干潮位 (m)	さく望平均 干潮位 (m)	既往最低 潮位 (m)	備考
観測期間	年～年								
実測値								( )	

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

( 表4表-1-1 )

事業名	地目	田						畑・その他							受益地標高(m)		備考	
		1/1000 ~ 以下	1/1000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5 ~ 以上	計	3° 以下	3° ~ 8°	8° ~ 15°			15° ~ 20°	20° 以上	計	最高		最低
										8° ~ 10°	10° ~ 15°	8° ~ 15°						
県営土地改良事業(ため池整備(地震対策))	面積 (ha)	-		8.5 (8.5)			8.5 (8.5)	0.2 (0.2)	-	-	-	-	-	-	0.2 (0.2)	23.5	5.6	L=1100m
	比率 (%)			100			100	100							100			
合計	面積 (ha)			8.5 (8.5)			8.5 (8.5)	0.2 (0.2)							0.2 (0.2)	23.5	5.6	1100
	比率 (%)			100			100	100							100			

( 第4表-1-2 )

項目 土壤統 (区) 名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表								面 積 (ha)			備 考		
	土 壤 断 面							堆 積 様 式	母 材	事 業 名				
	色	腐 植 層	礫 層	酸化沈澱物	土 性					泥炭層 黒泥層 及 び グライ層	震(原 対(営 策)土 )池地 改 備良 (地事業		計	
					表土	下層土								
一層	二層	三層												
早稲原統	灰～灰褐	-	-	-	粘質	-	-	-	洪積世堆積 残積(崩積)	非固結火成岩 非固結堆積岩	8.7		8.7	農振A=5.3ha
計											8.7		8.7	

( 第4表-1-3 )

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程		備考
		0%	0~25%	25~50%	50%以上	0mm	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
対策(県営ため池整備(地震対策))	面積(ha)											
	比率(%)											

## 2. 土地分類

( 第4表-2-1 )

級地別 市町村名	農用地造成											計 (ha)	備考	
	一級地 (ha)	二級地				三級地				四級地				
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)			
県営土地改良事業 (ため池整備(地震対策))														
計														※は傾斜以外の要因によるもの

( 第4表-2-2 )

級位別 市町村名	干			拓		備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

## 3. 土地利用の状況

( 第4表-3 )

事業名	市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	樹園地 (ha)	茶 園 (ha)	その他の 果樹園 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
県営土地改良事業(ため池整備) (地震対策)	倉敷市	8.5	0.2									8.7	農振A=5.3ha	
合 計		8.5	0.2									8.7		

4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別	個人有	国 有	県 有	町 有	計	備 考
	区分						
整 備 管 土 ( 地 改 震 良 対 策 ) 事 業 ( た め 池 )	面 積 (ha)	8.7				8.7	
	受 益 者 数 (人)	67				67	
	筆 数 (筆)	121				121	
	権 利 関 係 備 考	個人				個人	
	(関係戸数)						
	面 積 (ha)						
	受 益 者 数 (人)						
	筆 数 (筆)						
	権 利 関 係 備 考						
	(関係戸数)						
合 計	面 積 (ha)	8.7				8.7	
	受 益 者 数 (人)	67				67	
	筆 数 (筆)	121				121	
	権 利 関 係 備 考	個人				個人	
	(関係戸数)						

第3節 水利状況

1. 用水状況

毎年6月中旬より落水を始め、用水系統順にかんがいし、水番を設け有効利用を図っている。

(1) 用水系統

別紙用水系統図を参照

(2) 用水施設

斜樋管から底樋管にて取水する。

(ア) 取水方法一覧表

(表5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ 取水量	備考
		ha以上		～50ha		50ha未満		箇所	ha	箇所	m3/s	箇所	m3/s	m3/s	
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
備 県 営 土 （ 地 震 土 地 改 良 事 業 ） 対 策 （ ため 池 整 備 ）	貯水池					1	8.7	1	8.7			1	0.043	0.043	農振A=5.3ha
	井 堰														
	自 然 取 入 口														
	揚水機														
	その他														
	計					1	8.7	1	8.7			1	0.043	0.043	
合 計						1	8.7	1	8.7			1	0.043	0.043	



(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

( 第5表-3-1 )

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m <sup>3</sup> )	不足水量				平均減産量 (t)		備考
				かんがい期最大 不足水量		かんがい期 総不足水量		作物名	減産量 (t)	
				平均 (m <sup>3</sup> /s)	基準年 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (千m <sup>3</sup> )	基準年 (千m <sup>3</sup> )			
県営土地改良事業 (ため池整備 地震対策)	計									
	計									
	計									
合計										

(イ) その他の被害状況

( 第5表-3-2 )

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温(°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			
県営土地改良事業 (ため池整備 地震対策)							

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

( 第5表-3-3 )

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
池県 整営 備土 (地 改震 良対 策事 業) (た め)	11.2	0.20	2.60	14.00	17,352	120,457	942,637	89,576	1,414,036	2,584,058	
合 計	11.2	0.2	2.6	14	17,352	120,457	942,637	89,576	1,414,036	2,584,058	

2. 排水状況

(1) 排水系統

該当なし

(2) 排水施設

該当なし

(ア)排水方法一覧表

( 第5表-4 )

事業名	項目 施設名	面積						計		排水	現況 排水能力 (m <sup>3</sup> /S)	備考
		ha以上		～ha		ha未満		箇所	ha			
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha					
備県 整営 備土 (地 改震 良対 策事 業) (た め 池 整)	自然	排水路										
		水門										
	機械	排水機										
		水門及び 排水機										
		排水路及 び排水機										
		計										
合 計												

(イ)改修を要する施設の一覧表

( 第5表-5 )

事業名	項 目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
	施設名								
県営土地改良事業(ため池整備) (地震対策)	自然	排 水 路							
		水 門							
	機械	排 水 機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
	合 計								

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		畑		その他				
									乾	湿	乾	湿	乾	湿	作物名	減産量 (t)	
県営土地改良事業 (ため池整備(地震対策))			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
	計		平均														
			基準年														
合計		平均															
		基準年															

3. 河川状況

(1) 河川の状況

( 第5表-7 )

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 ( $m^3/s$ )	既往最大洪水量 ( $m^3/s$ )	備考

(2) 洪水に関する被害状況

( 第5表-8 )

項目 区分	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路概況

1. 道路概況  
該当なし

2. 主要道路一覧表

( 第6表 )

No	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の 要 否	備 考
				全 幅	有 効			

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

( 第7表-1 )

項目 市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	第 2 次 産 業 (人)	第 3 次 産 業 (人)	分 類 不 能 の 産 業 (人)									備 考
倉敷市	209,494	3,433	23	171	61,799	136,523	7,545									
計	209,494	3,433	23	171	61,799	136,523	7,545									
比率 (%)	100	1.6	0.0	0.1	29.5	65.2	3.6									

岡山農林水産統計年報(令和3年)より

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

( 第7表-2 )

区分 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数戸数(戸)											1戸当たり平均農用地面積(ha)					耕地の分散状況		専兼業別農家数(戸)			備考	
		例外規定の適用を受けるもの	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸当たり団地数	団地当たり面積(ha)	専業	兼業		
			~ 0.5	~ 1.0	~ 1.5	~ 2.0	~ 3.0	~ 5.0	~ 10.0	~ 20.0	以上											第一種		第二種
倉敷市(全体)	5,271	95	773	954	292	70	58	34	31	16	4	2,944	0.93	2.22	0.36	3.51	-	3.51			-	-	-	
計	5,271	95	773	954	292	70	58	34	31	16	4	2,944	0.93	2.22	0.36	3.51	-	3.51			-	-	-	
比率(%)	100	1.80	14.67	18.10	5.54	1.33	1.10	0.64	0.59	0.30	0.08	55.85	26.50	63.25	10.25	100.0	-	100.0			-	-	-	

2020年センサス結果報告書より

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

( 第7表-3 )

項目 市町村名	動力農機具										主要家畜										備考
	コンバイン		トラクター		耕運機		田植機				乳牛		食肉牛		豚		鶏(卵)		ブロイラー		
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)									
倉敷市	2,062	2,019	2,690	2,436	-	-	2,225	2,177			岡山県	16,511	210	27,269	371	35,963	10	69,043	79	105,053	6
計	2,062	2,019	2,690	2,436	-	-	2,225	2,177													
100戸当たり 数量 (台、頭)	102		110		-		102				7,862		-				87,396				
利用戸数割合 (%)	59%		71%				63%														農家戸数 3,433

2015年センサス(農機具)2020年センサス(家畜)結果報告書より

4. 主要作物作付け状況

( 第7表-4 )

市町村名		倉敷市						計	平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積 (ha)		3,552						3,552			
総本地面積 (ha)		3,472						3,472			
区分 作物名		作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収量 (kg/10a)		
田	表作	水稻	2,240	504				2,240	504		
	裏作										
	小計		2,240					2,240			
畑	春夏作										
	秋冬作										
	小計										
樹園地											
	小計										
計		2,240						2,240			
市町村別 延べ作付率 (%)		97.7						97.7			

農林水産関係市町村別統計 水稻(令和6年)より

5. 農業の動向

( 第7表-5 )

項目 区分	農 家		土 地		主要作物			大 家 畜			動力農機具			地 域 指定等	備 考	
	B	A	B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A			
変化状況 (C年を100とする指数)	総農家数	84.2	66.0	耕地	82.2	75.1	水稻	91.4	88.6	乳用牛	55.9	55.7	田植機	74.0	-	A:2020年  B:2015年  C:2010年
	専業農家数	101.7	-	田	80.6	77.8	麦類	-	-	肉用牛	-	-	コンバイン	74.6	-	
	第一種兼業農家数	60.1	-	畑	91.6	67.0	豆類	64.0	52.0				トラクター	73.6	-	
	第二種兼業農家数	74.6	-	樹園地	86.0	62.7										
変化の理由	総農家数は34.0%減少している。		耕地面積の減少に伴い、田、畑、樹園地とも減少している。		農家の減少により作物栽培も減少している。			家畜飼育農家は減少が進んでいる。			農家数減少により各台数も減少している。2020年は調査していない。					

2020年～2010年センサスより

## 第6節 地域環境の概況

### ① 自然環境

- ・ 倉敷市玉島道口地区は倉敷市西部に位置し、地区西部には増原池がある。周囲は山に囲まれ、平坦部で耕作を行っている。

### ② 社会環境

- ・ 地区南部に高速道路が通っており、南北に県道35号線（倉敷成羽線）が通っている。

### ③ 生産環境

- ・ 主として水稻を営み、一部畑作も行っている。
- ・ ため池より取水を行い、用水をまかなっている。

## 第4章 一般計画

### 第1節 事業計画の要旨

#### 1. 要旨

本ため池は、倉敷市玉島をかんがいする主要なため池であるが、耐震診断により堤体決壊の危険性があることが判明した。現状で放置すれば、地震時には極めて危険な状態にあるため、補強対策を早急に実施する必要がある。

#### 2. 事業別面積

( 第8表 )

事業名 土地利用区分 事業目的	県営土地改良事業（ため池整備（地震対策））												計 (ha)	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	樹園地 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	樹園地 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)		
災害防止	8.5	0.2				8.7							8.7	農振A=5.3ha
計	8.5	0.2				8.7							8.7	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

該当なし

2. 土地利用区分

( 第9表-1 )

事業名	土地利用区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	樹園地 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	輪換耕地 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	区分													
県営土地改良事業 (地震対策)	現況													
	計画													
	現況													
	計画													
計	現況													
	計画													



4. 生産計画

( 第9表-3 )

事業名	項目		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考	
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり収量増加		
	土地利用区分																	
策) 県営土地改良事業(ため池整備(地震対	水田	表作																
		裏作																
		計																
	普通畑	春夏作																
		秋冬作																
		計																
		計																
	合計																	

5. 労働改善計画

( 第9表-4 )

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考	
				区分	現況	計画	増減		
県営土地改良事業 (地震対策)				人力					
				機械力					
				人力					
				機械力					
				人力					
				機械力					
				人力					
				機械力					
					人力				
					機械力				
					人力				
					機械力				
					人力				
					機械力				
					人力				
					機械力				
		計							
	合計								

6. 級地別土地利用区分

( 第9表-5 )

区分 利用区分 級地名		農用地造成 (ha)					干 拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農 地	田											
	換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草地)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
その他												
計												

7. 土地配分計画

( 第9表-6 )

項目 区分	配分 戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)								備 考
		田	換耕地	畑			計			
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増 反 入 植		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	

第3節 用水計画

1. 計画基準年  
昭和51年（1/10連続干天日数（水田）より [44.5日]）
2. 計画かんがい方式  
自然かんがい 流下方式
3. 計画用水系統  
現況用水系統と同じ（別紙用水系統図添付）
4. 計画用水量  
0.043 m<sup>3</sup>/sec

(1) かんがい用水

( 第10表-1-1 )

項目 系統名	種別	面積 (ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量 (m <sup>3</sup> /s)	損失率 (%)	粗用水量		備考
		事業名			普通期	代かき期	面積 (ha)	平均間断日数 (日)	面積 (ha)	平均かん水深 一日当たり計画 (mm/日)	平均間断日数 (日)	面積 (ha)	平均間断日数 (mm/日)	面積 (ha)	平均 (m <sup>3</sup> /s)			最大 (m <sup>3</sup> /s)		
		計	単位 計画 平均 (mm/日)	単位 代かき 水量 (mm)																
玉島大木池																				
合計																				

(2) 営農飲雑用水

( 第10表-1-2 )

区 分	利用目的	対 象 面 積 (ha)		日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備 考
		事 業 名		単位給水量 (リットル/日)	最大給水量 (リットル/日)			
		県営土地改良事業 (ため池整備 (地震対策))	計					

5. 水源計画

(1) 水利用計画

( 第10表-2 )

項目 区分	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
					水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
						e (千m <sup>2</sup> )	f (千m <sup>3</sup> )	G=c-f (千m <sup>3</sup> )	H=d-e (千m <sup>3</sup> )		(千m <sup>3</sup> )		
	a (千m <sup>3</sup> )	b (千m <sup>3</sup> )	c=a-b (千m <sup>3</sup> )	D=c/ (1-α) (千m <sup>3</sup> )									損失率 : α
県営土地改良事業 (地震対策) (ため池整備)													
	計												

(2) 用水対策  
 (ア) 貯水池

( 第10表-3 )

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		かんがい面積 (ha)		純貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用貯水量 (千m <sup>3</sup> )	利用回数 (回)	最大取水量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考
	直 接	間 接	事 業 名						
			県営土地改良事業 (ため池整備 (地震対策))	計					
玉島大木池	2.055		8.7	8.7	240.0	240.0	1	0.043	

(イ) 井堰及び自然取入口

( 第10表-4 )

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	かんがい面積 (ha)			取水量 (m <sup>3</sup> /s)		揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			事業名			最大 (m <sup>3</sup> /s)	平均 (m <sup>3</sup> /s)		
			県営土地改良事業 (ため池整備(地震対策))		計				
計									

(ウ) 揚水機

( 第10表-5 )

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量 (m <sup>3</sup> /s)		揚水機				備考	
		事業名			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)		
		県営土地改良事業 (ため池整備(地震対策))		計								

(エ) 用水路

( 第10表-6 )

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)	構造	備考
	事業名						
	県営土地改良事業 (ため池整備(地震対策))		計				
計							

(オ) その他の水源施設

(3) 水温水質 該当なし

該当なし

第4節 排水計画

- 1. 計画基準雨量 該当なし
- 2. 計画排水方式 該当なし
- 3. 計画排水系統 該当なし
- 4. 計画排水量 該当なし

( 第11表-1 )

項目 排水系統名	受益面積 (ha)		流域面積 (km <sup>2</sup> )		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		全排水量 (m <sup>3</sup> /S)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		備考
	事業名		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	県営土地改良事業 (ため池整備 (地震対策))	計									自然排水	機械排水			
			計	計											
計															

5. 排水対策

(1) 排水水門

( 第 1 1 表 - 2 )

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画排水量		排水本川			備考
		事業名		計	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深 (m)	名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	
		県営土地改良事業 (ため池整備 (地 震対策))								
計										

(2) 排水機

( 第 1 1 表 - 3 )

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画排水量		排水機				備考
		事業名		計	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	
		県営土地改良事業 (ため池整備 (地 震対策))									
該当なし											
計											

(3) 排水路

( 第 1 1 表 - 4 )

項目 名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)		計 画 排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延 長 (m)	構 造	排水本川			備 考
		事 業 名					名 称	計画洪水 量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水 位 (m)	
		県営土地改良事業 (ため池整備(地震 対策))	計							
計										

(4) その他 該当なし

6. たん水検討 該当なし

第5節 道路計画  
1. 道路及び索道

(1) 道路

( 第12表-1 )

路線名	項目 幅(有効) × 延長 (m) (km)	構造	既設道路との関係	備考
計				

(2) 索道

( 第12表-2 )

路線名	項目 能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考
計				

2. 路線配置図

該当なし

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

( 第13表-1 )

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備 考

(2) 末端道水路配置図

該当なし

2. 土壌改良

( 第13表-2 )

項目 区分	面積 (ha)	土 壤 統 (区) 名	pH		置換酸度 (Y <sub>1</sub> )	りん酸吸収係数 (mg/100a)	ha当たり所要量			備 考
			H <sub>2</sub> O	KCL			石灰 (t)	りん酸質 資材 (t)	有機質 資材 (t)	

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

( 第14表-1 )

地点	流域面積 (km <sup>2</sup> )	洪水 到達時間 (hr)	計画 洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	安全 洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	必要 調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時 調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時 調節後流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節後 最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節後の 最大流量の差 (m <sup>3</sup> /s)	最大 調節量 (m <sup>3</sup> /s)

3. 貯水池

( 第14表-2 )

項目 貯水池名	流域面積 (km)		計画 洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )			計画調節 流量 (m <sup>3</sup> /s)	可能 調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

- |     |                    |      |
|-----|--------------------|------|
| 4.  | 洪水調節検討             | 該当なし |
| (1) | 河川改修計画との関係         | 該当なし |
| (2) | 洪水調節が下流に及ぼす影響      | 該当なし |
| (3) | 計画基準雨量以外の降雨についての検討 | 該当なし |
| 5.  | 管理計画               | 該当なし |
| (1) | 管理機構               | 該当なし |
| (2) | ダム管理操作上の各種基準       | 該当なし |
| (3) | 洪水調節要領             | 該当なし |

第8節 干拓計画

( 第15表 )

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

( 第16表-1 )

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
計					

(2) 表土扱い

( 第16表-2 )

面積 (ha)	表土扱い 要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考

(3) 末端導水路配置図

該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

( 第16表-3-1 )

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)分	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (リットル/s/ha)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備考
	事業名		計						
	県営土地改良事業 (ため池整備(地震 対策))								
計									

(2) 心土破碎

( 第16表-3-2 )

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)分	土壌硬度	備考
	事業名		計			
	県営土地改良事業(ため池整備(地震対策))					
計						

3. 客土

( 第16表-4 )

項目 区分	面積 (ha)		土壌統 (区)名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m <sup>3</sup> )	土 壤 の 性 質		備 考
	事業名			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地 (客土材料) (%)	
	県営土地改良事業 (ため池整備(地震 対策))	計									
計											

4. 農地保全

(1) 防災林

( 第16表-5-1 )

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考

(2) 排水工

( 第16表-5-2 )

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土 性	流 出 率	排 水 量		備 考
				単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	

(3) 浸食(崩壊)防止工

( 第16表-5-3 )

項目 施設名	位 置	支配面積 (ha)	機 能	備 考
計				

## 第10節 地震ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画 クラック部の補修を行い漏水を防止する。
  
2. 堤体補強計画  
堤体本堤及び副堤の上下流法尻基礎部の地盤改良を施工し、盛土を行うことで、地震時における堤体の安定を図る。
  
3. 取水施設改修計画  
堤体本堤側の取水施設は、取水孔スピンドル式φ250mm×4孔、底樋径φ600mmにて部分改修を行い、緊急放流孔φ250を設ける。  
堤体副堤側の取水施設は、取水孔スピンドル式φ250mm×4孔、底樋径φ500mmにて部分改修を行う。

## 第 5 章 主要工事計画

### 第 1 節 用水施設

#### 1. 貯水池

( 第 17 表 - 1 )

名 称	玉島大木池			位 置	倉敷市玉島道口					
	型 式	流域面積 (km <sup>2</sup> )			堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	基盤地盤 地 質	貯水量 (千m <sup>3</sup> )	
直 接		間 接	総貯水量	有効貯水量						
堤 体	均一型	2.055		8.50	240.0	108.0	花崗岩質岩	240.0	240.0	
洪水吐	型 式	洪 水 量 (m <sup>3</sup> /s)		取水施設	型 式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	放流施設 (底樋)	型 式	放流量 (m <sup>3</sup> /s)	
	正面越流堰式	21.11	能力		スピンドル式 φ 250	0.043		ヒューム管 φ 600	1.23	
								φ 500	0.46	

#### 2. 頭首工

( 第 17 表 - 2 )

名 称	—			位 置	—			備 考
	型 式	堤 高 (m)	堤 長 (m)		取水位 (m)	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	付帯施設	
固定部			可動部	計				

3. 揚水機

( 第17表-3 )

項目 名称	位置	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	台数 (台)	

4. 用水路

( 第17表-4 )

項目 水路名	かんがい面積 (ha)		通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要 構造物	備考
	事業名			開きよ	トンネル その他	計				
	県営土地改良事業 (ため池整備 (地震対策))	計								
計										

第2節 排水施設

1. 排水水門

( 第18表-1 )

項目 名称	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
計							

2. 排水機

( 第18表-2 )

項目 名称	位置	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		排水機			原動機		備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	
計										

3. 排水路

( 第18表-3 )

項目 水路名	受益面積 (ha)		排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要 構造物	備考
	事業名			開きよ	トンネル その他	計				
	県営土地改良事業 (ため池整備 (地震対策))	計								
計										

4. その他排水施設

該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

( 第19表-1 )

項目 路線名	路線名	幅(有効) (m) ×延長 (km)	構造	付帯構造物			最急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
計										

(2) 道路主要構造物

( 第19表-2 )

項目 路線名	名稱	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考

2. 索道

( 第19表-3 )

項目 名稱	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
				型式	動力 ( )	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 抜根

( 第20表-1 )

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	haあたり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

(2) 除礫

( 第20表-2 )

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	haあたり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

(3) 開墾作業

( 第20表-3 )

区 分		項 目	面 積 (ha)	工 法	備 考
地 目	造成工法				
		計			

(4) 地目変換

( 第20表-4 )

区 分	項 目	面 積 (Ha)	工 法	備 考
		計		

(5) 末端用水路等

( 第20表-5 )

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
		計			

(6) 末端排水路等

( 第20表-6 )

区 分 \ 項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

2. 土壤改良

( 第20表-7 )

区 分 \ 項 目	面 積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
計					

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池  
該当なし

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

( 第21表-2 )

名 称			位 置			計 画 洪水位 (m)	付帯施設	備 考
	集水面積 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	堤 長 (m)					
型 式			固定部	可動部	計			

(2) 導水路

( 第21表-3 )

項 目 水路名	通 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
		トンネル	その他	計			

第6節 干拓施設

1. 堤防

( 第22表-1 )

項目 名称	型式	延長 (m)	構造				原地盤標高 (m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	

2. 潮止め

( 第22表-2 )

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3. 付属施設

該当なし

4. 埋立

( 第22表-3 )

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m <sup>3</sup> )	施工方法	備考

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

( 第23表-1 )

工 区 名	面 積 (ha)	整 理 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量(m3)	面 積(ha)	土 量(m3)	
計						

(2) 末端用水路等

( 第23表-2 )

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
計					

(3) 末端排水路等

( 第23表-3 )

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
	計				

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

( 第23表-4-1 )

項目 区分	面積 (ha)		集水渠				吸水渠					集水渠出口以下の排水施設			備考	
	事業名 県営土地改良事業 (ため池整備 (地震対策))	計	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造		数量 (m/ha)
合計																

(2) 心土破碎

( 第23表-4-2 )

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	haあたり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

3. 客土

( 第23表-5 )

項目 区分	面積 (ha)		客入土量 (m <sup>3</sup> )	土取場土量 (m <sup>3</sup> )	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
	事業名 県営土地改良事業 (ため池整備 (地震対策))	計					
計							

4. 除礫

( 第23表-6 )

区分 \ 項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準 除礫量(m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工 法	備 考
該当なし					
計					

5. 農地保全

(1) 防災林

( 第23表-7 )

区分 \ 項目	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種	植栽本数 (本)	備 考
該当なし						
計						

(2) 排水路

( 第23表-8 )

区分 \ 項目	延 長 (m)	流 量 (m <sup>3</sup> /S)	構 造	備 考
該当なし				
計				

(3) 侵食防止工

( 第23表-9 )

区分	項目	構造	数量	備考
	計			

第8節 地震ため池改修施設

1. 貯水池

( 第24表 )

名称	玉島大木池				位置 堤体積 (千m <sup>3</sup> )	倉敷市玉島道口		
	型式	流域 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)	堤長 (m)		堤頂幅 (m)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )	備考
堤体	均一型	2.055	8.50	240.0	108.0	本堤11.5 副堤12.0	240.0	※計画
	型式	洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	規模 (m)	備考		取水施設	型式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)
洪水吐	正面越流堰式	21.11	越流水深0.85 越流堤頂13.00	※計画			(斜樋) スピンドル式	0.043

## 2. 堤体補強施設

### (1) のり面保護施設

堤体上流法面は、波浪による浸食を防止するため張ブロックを施工する。

## 第6章 附帯工事計画

該当なし

## 第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手 令和8年度

完了予定 令和12年度

## 第8章 環境との調和への配慮

施工上の配慮

工事実施に際して、希少動物が発見された場合には、市・地元で協議し、保全方法について検討する。

工事中濁水等を出さないよう配慮し、外来動物が発見された場合には下流域に流出しないように駆除する。

## 第9章 換地計画の概要

### 第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

### 第2節 換地区の設定

#### 1. 換地区の名称、所在、面積

( 第25表-1 )

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)

#### 2. 換地区を設定する理由

該当なし

### 第3節 換地区計画樹立の基本方針

#### 1. 従前の土地の地積の基準

( 第25表-2 )

換地区名	地積の基準	備考



3. 農用地集団化の方針

( 第25表-4 )

区分 換地区名	地帯別、グループ 別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たり 目標団地数	区画畦畔の取り扱い

4. 非農用地の換地方法

( 第25表-5 )

区分 換地区名	用途	非農用地区域 の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

該当なし

2. 清算の方法

該当なし

第5節 換地計画樹立の年度計画

( 第25表-6 )

区分 換地区名	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備考

第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なし

## 第 1 0 章 事業費の総額及び内訳

( 第 2 6 表 )

単位 : 千円

事業名		県宮土地改良事業(ため池整備(地震対策))		備 考
		総 量		
		事 業 量	事業費(千円)	
区 分				
主 要 工 事	堤長 L=240.0m	685,000		
附 帯 工 事				
計		685,000		
関連事業 (参考)	該当なし			

## 第 1 1 章 効 用

( 第 2 7 表 )

事 業 名	項 目	年総効果（便益）額 （千円）	年増加農業所得額 （千円）	備 考
	区 分			
備 県 （ 営 土 地 改 良 事 業 地 震 対 策 ） （ ため 池 整 備 ）	作物生産効果	-	-	
	維持管理費節減効果	△ 128	152	
	災害防止効果（農業関係資産）	45,487	3,792	
	災害防止効果（一般資産）	59,531	-	
	災害防止効果（公共資産）	3,771	-	
	計	108,661	3,944	

〈 参考 〉 総費用（現在価値化）： 496,088 千円  
 総便益額（現在価値化）： 2,250,787 千円  
 総費用総便益比： 4.53

## 第 1 2 章 関連する事業

( 第 2 8 表 )

区 分	事 業 名	事 業 主 体	受 益 面 積 (ha)	

## 第 1 3 章 現況 ・ 計画図面

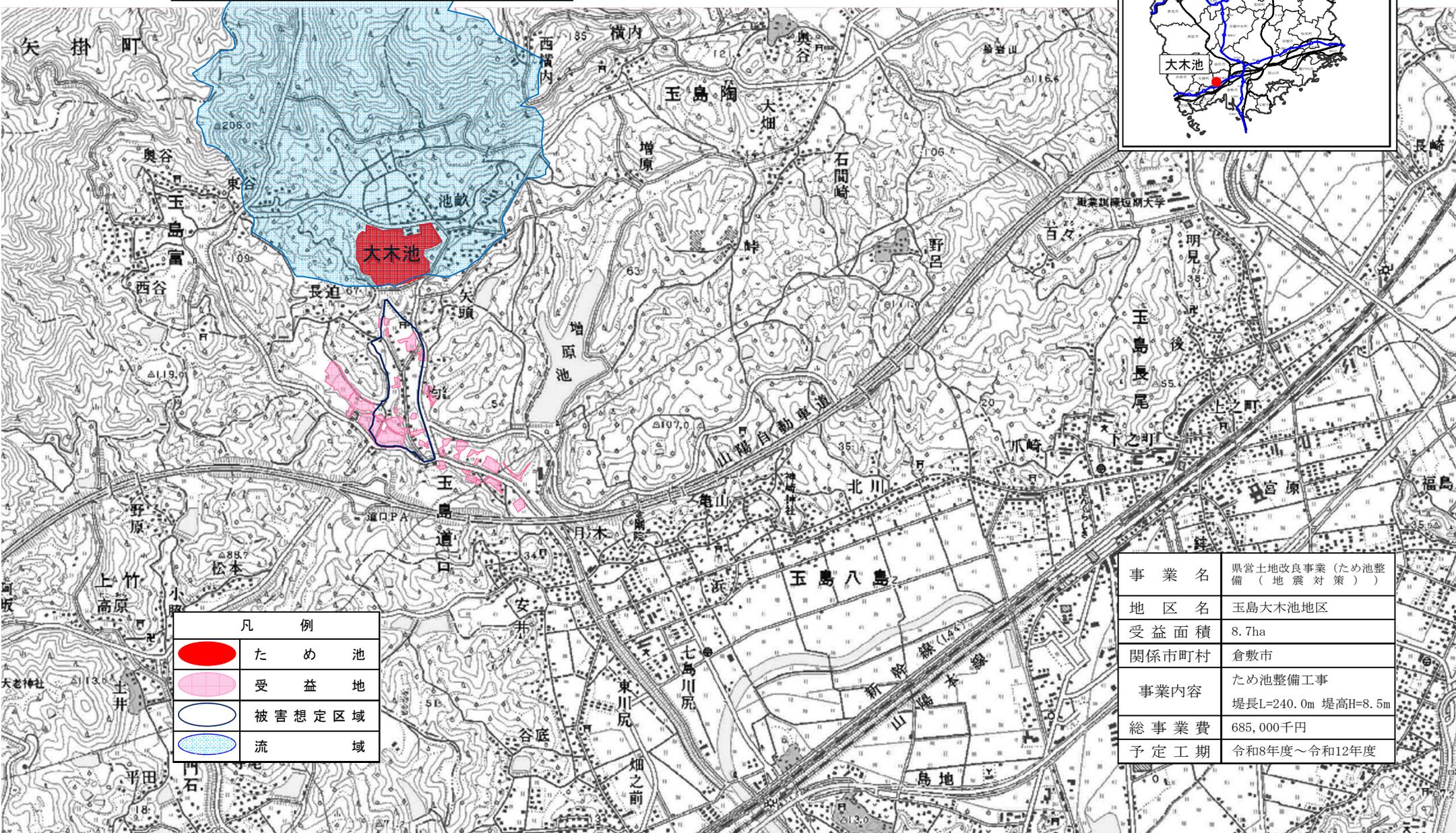
1. 計画一般図  
別図添付
2. 用排水系統図  
別図添付
3. 被害想定図  
別図添付

# 令和8年度 新規地区 県営土地改良事業 (ため池整備(地震対策))

たましまおおぎいけちく  
玉島大木池地区 計画一般図

縮尺=1:25,000

県内位置図



凡 例	
	ため池
	受益地
	被害想定区域
	流域

事業名	県営土地改良事業(ため池整備(地震対策))
地区名	玉島大木池地区
受益面積	8.7ha
関係市町村	倉敷市
事業内容	ため池整備工事 堤長L=240.0m 堤高H=8.5m
総事業費	685,000千円
予定工期	令和8年度~令和12年度



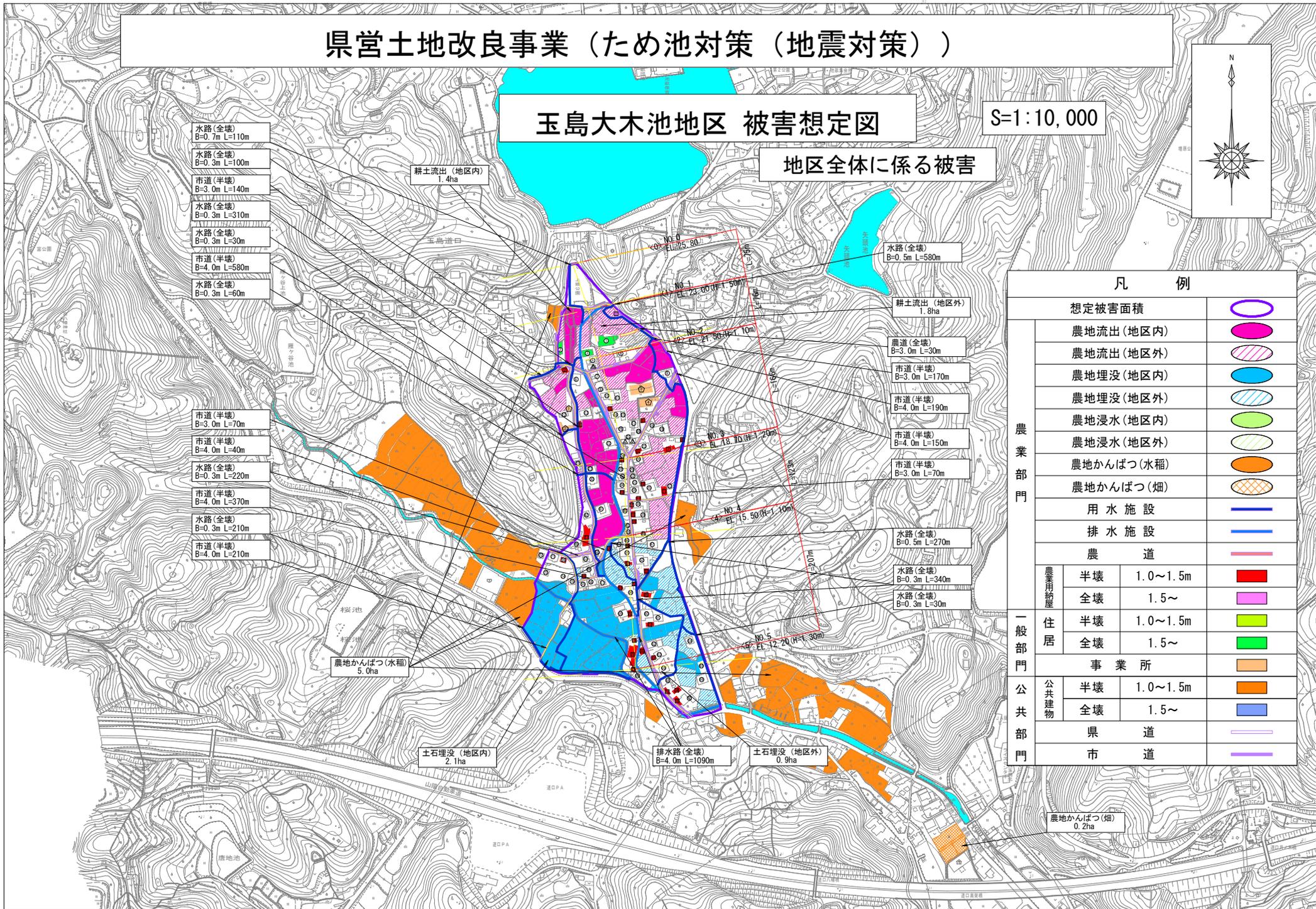


# 県営土地改良事業（ため池対策（地震対策））

## 玉島大木池地区 被害想定図

S=1:10,000

地区全体に係る被害



凡 例	
想定被害面積	
農地流出 (地区内)	
農地流出 (地区外)	
農地埋没 (地区内)	
農地埋没 (地区外)	
農地浸水 (地区内)	
農地浸水 (地区外)	
農地かんばつ(水稻)	
農地かんばつ(畑)	
用水施設	
排水施設	
農道	
農業用納屋	半壊 1.0~1.5m
	全壊 1.5~
一般部門 住居	半壊 1.0~1.5m
	全壊 1.5~
公共部門 公共建物	半壊 1.0~1.5m
	全壊 1.5~
公共部門 県道	
	市道

水路(全壊)  
B=0.7m L=110m

水路(全壊)  
B=0.3m L=100m

市道(半壊)  
B=3.0m L=140m

水路(全壊)  
B=0.3m L=310m

水路(全壊)  
B=0.3m L=30m

市道(半壊)  
B=4.0m L=590m

水路(全壊)  
B=0.3m L=60m

市道(半壊)  
B=3.0m L=70m

市道(半壊)  
B=4.0m L=40m

水路(全壊)  
B=0.3m L=220m

市道(半壊)  
B=4.0m L=370m

水路(全壊)  
B=0.3m L=210m

市道(半壊)  
B=4.0m L=210m

水路(全壊)  
B=0.5m L=580m

農道(全壊)  
B=3.0m L=30m

市道(半壊)  
B=3.0m L=170m

市道(半壊)  
B=4.0m L=190m

市道(半壊)  
B=4.0m L=150m

市道(半壊)  
B=3.0m L=70m

水路(全壊)  
B=0.5m L=270m

水路(全壊)  
B=0.3m L=340m

水路(全壊)  
B=0.3m L=30m

耕土流出(地区内)  
1.4ha

耕土流出(地区外)  
1.8ha

農地かんばつ(水稻)  
5.0ha

土石埋没(地区内)  
2.1ha

排水路(全壊)  
B=4.0m L=1090m

土石埋没(地区外)  
0.9ha

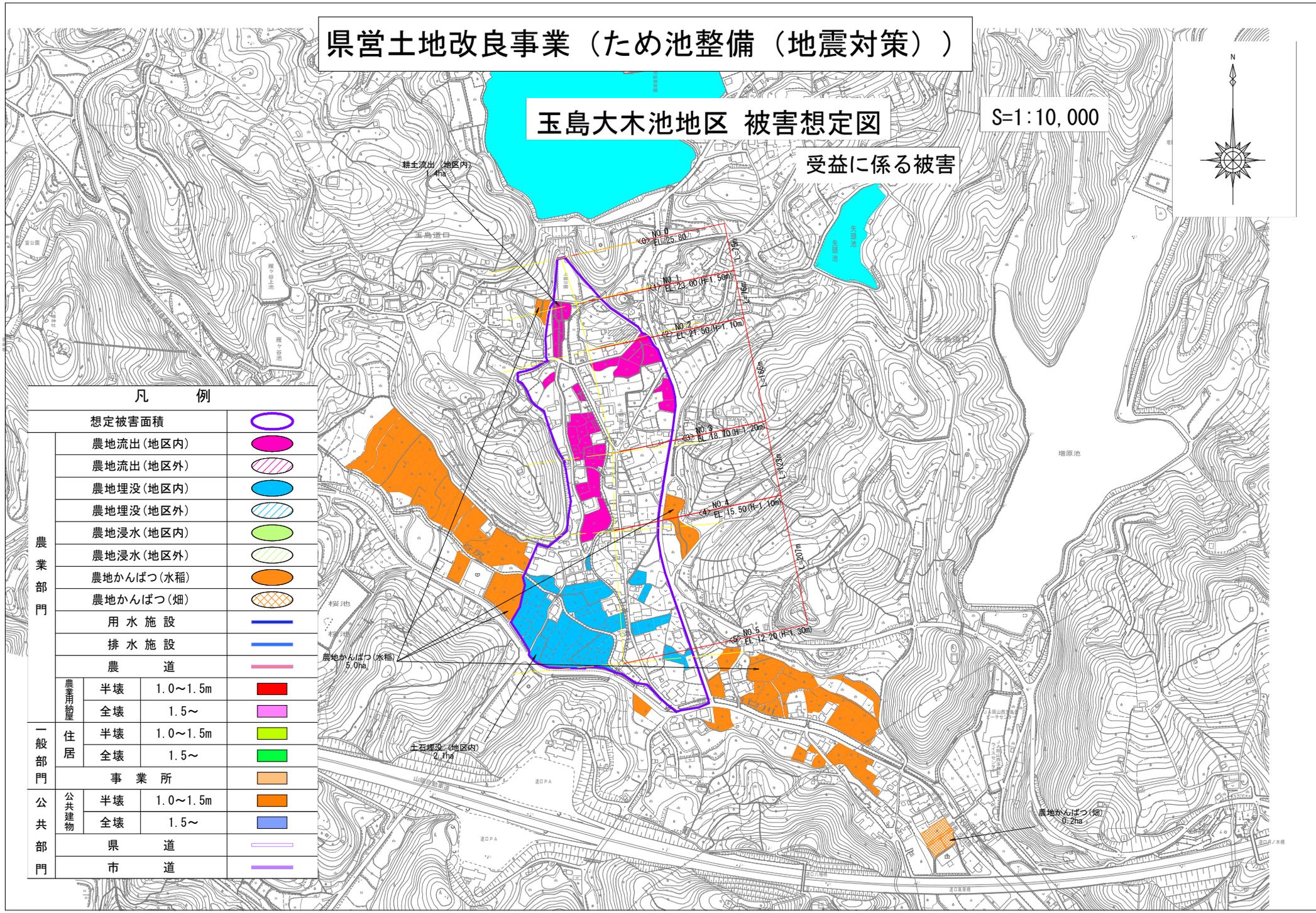
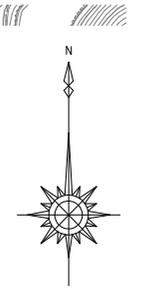
農地かんばつ(畑)  
0.2ha

# 県営土地改良事業（ため池整備（地震対策））

## 玉島大木池地区 被害想定図

S=1:10,000

受益に係る被害



### 凡 例

想定被害面積		
農業部門	農地流出(地区内)	
	農地流出(地区外)	
	農地埋没(地区内)	
	農地埋没(地区外)	
	農地浸水(地区内)	
	農地浸水(地区外)	
	農地かんばつ(水稲)	
	農地かんばつ(畑)	
	用水施設	
	排水施設	
一般部門	農道	
	半壊 1.0~1.5m	
		全壊 1.5~
	住居	半壊 1.0~1.5m
全壊 1.5~		
公共部門	事業所	
	半壊 1.0~1.5m	
		全壊 1.5~
	県道	
市道		